

## 2013年度事業報告

(2013年4月1日から2014年3月31日まで)

### 1. 大同生命地域研究賞の贈呈

(定款第4条第1号に該当)

大同生命地域研究賞は、地球的規模における地域の総合的研究の一層の発展を支援することを目的として、1986年に創設された。

本財団設立の目的が国際相互理解の向上にあたり、地域研究が指向する目的と基本において一致することから、この賞を設け、学会関係者の指導、協力を得て主宰してきた。

#### (1) 第28回 大同生命地域研究賞の贈呈

当年度の推薦書受付、選考委員会ならびに贈呈式を次のとおり実施した。

##### 1) 推薦書受付

- ①推薦委員数：56名(2013年3月末)
- ②推薦期間：2月21日～4月末日
- ③受付件数：27件(研究賞8件、奨励賞16件、特別賞3件)

##### 2) 選考委員会

- ①日時・場所：2013年5月23日
- ②開催場所：クラブ関西
- ③出席委員：秋道 智彌 氏(総合地球環境学研究所名誉教授)  
臼杵 陽 氏(日本女子大学文学部教授)  
大塚 柳太郎 氏(一般財団法人自然環境研究センター理事長)  
小長谷 有紀 氏(大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 理事)  
原 洋之介 氏(政策研究大学院大学教授)

##### ④受賞者：

- ・大同生命地域研究賞(副賞 300万円)  
「北タイを中心とする地域研究とその理論化に関する貢献」に対して  
国立民族学博物館 名誉教授 田辺 繁治 氏
- ・大同生命地域研究奨励賞(副賞 100万円)  
「人々の生存基盤としての資源論の確立を目指した相関的地域研究」  
に対して  
東京大学 東洋文化研究所 准教授 佐藤 仁 氏

「ケニア・ルオ族のジェンダー論・生活誌・社会誌の相関・統合研究」  
に対して

東京外国語大学 アジアアフリカ言語文化研究所 准教授

椎野 若菜 氏

・大同生命地域研究特別賞（副賞 100万円）

「南アジアにおける地域自立の経済学研究と広汎な啓発活動への  
貢献」に対して

龍谷大学 名誉教授・研究フェロー

特定非営利活動法人 J I P P O 専務理事 中村 尚司 氏

### 3) 贈呈式

①日時・場所：2013年7月12日

②開催場所：クラブ関西

③参加人数：100名弱

### (2) 大同生命地域研究賞ミニフォーラムの開催

受賞者の研究成果の披露および賞の知名度の一層の向上等を兼ねた報道、  
出版関係者向けの小規模なフォーラムを開催している。

2013年度は、第28回の受賞者から以下の2名を講師として開催し  
た。

開催日	講師	テーマ	参加記者
2013年 11月 7日	佐藤 仁 氏	資源と管理-開発と環境のはざま-	8名
2014年 2月18日	椎野 若菜 氏	人類学者のフィールドからみた 「シングル」、アフリカ、世界と日本	11名

## 2. 翻訳出版事業

(定款第4条第2号に該当)

### (1) アジア諸国の現代文芸作品の日本語翻訳出版

<「アジアの現代文芸」シリーズ>

#### 1) 新刊の発行

当年度の発行図書は次のとおりである。これにより対象国は12カ国、  
出版点数は62点となった

・No.6 1 インド⑧

(書名) 「ベンガル詩選集 もうひとつの夢」

著者 ジボナノンド・ダーシュ 他6 詩人

訳者 丹羽 京子

・No.6 2 ラオス②

(書名) 「ラオス現代文学選集」

著者 ドワンチャンパー 他5 作家

訳者 二元 裕子

2) 電子書籍の発行

より多くの文学ファンに「アジアの現代文芸」の諸作品を読んでもらうよう、大同生命が2012年に創業110周年を迎えたことを契機として、紙の書籍の出版と並行して、新刊・既刊の電子書籍化を進めている。

・上記1) の新刊は、紙の書籍と同時に電子書籍を発行した。

・既刊は、「地、水そして花」(タイ)他9 作品を電子書籍として発行した。

2013年度は12点(新刊2点、既刊10点)を電子書籍化した。電子書籍は当財団のHP上で公開(無償)している。

2013年度までの電子書籍点数は24点(新刊4点、既刊20点)になった。

(2) アジア各国語への翻訳出版<「ジャパニーズ・ミラーズ」シリーズ>

当年度の発行図書は次のとおりである。これにより対象国は8カ国、出版点数は33点となった

・No.3 2 カンボジア語⑥

(書名) 「経営はロマンだ！」(日本経済新聞出版社刊)

著者 小倉 昌男

訳者 ハック セレイ

・No.3 3 ベトナム語④

(書名) 「五体不満足」(講談社刊)

著者 乙武 洋匡

訳者 樋口 ホア

### 3. 教育支援事業

#### (1) 学校建設事業

(定款第4条第3号に該当)

勉学環境に恵まれないラオスにおいて、一般財団法人国際センター（東京）の協力により、2009年度から毎年1校計4校の学校を建設している。

##### ① ヒンテーク校—2011年度建設校—

3校目のヒンテーク校は2013年6月に竣工し、11月26日に竣工式が行われた。

P. 26 「<別紙1>ヒンテーク校建設状況報告(2013年6月竣工)」を参照。

##### ② ドンカンクー校—2012年度建設校—

4校目のドンカンクー校は雨期等の影響により着工が遅れ12月に着工。2014年度内に竣工予定。

P. 27 「<別紙2>建設校所在地一覧」を参照。

#### (2) 学校支援事業

(定款第4条第4号に該当)

勉学環境に恵まれない東南アジアの生徒のために、次の支援を実施した。

① ラオス：2校に図書および図書ケース、1校に図書を寄贈

② カンボジア：3校に図書を寄贈

③ ミャンマー：3寺子屋に文房具等を寄贈

計 9校

#### 「附属明細書」について

2013年度の事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。

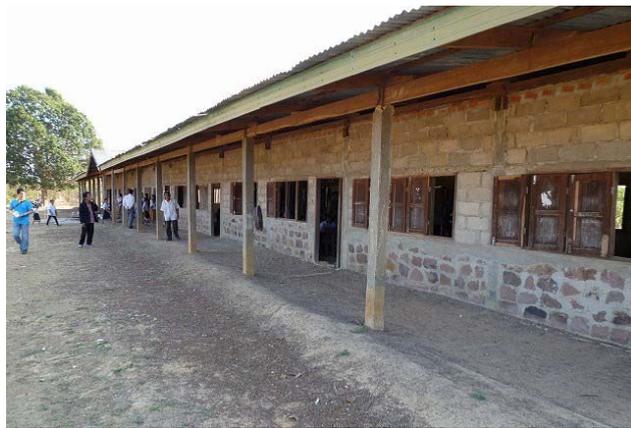
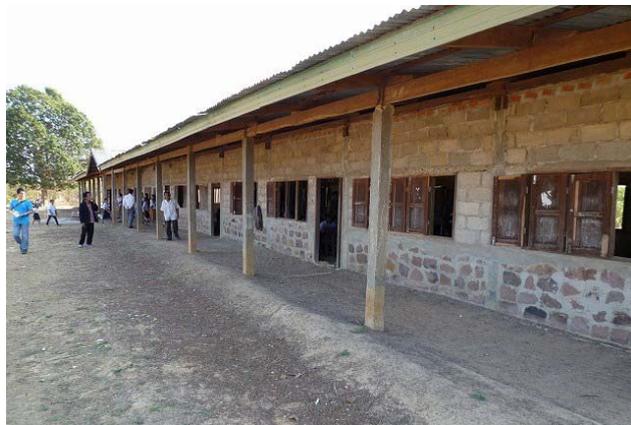
以上

<別紙 1>

## ヒンテーク校建設状況報告(2013年6月竣工)

—新校舎—

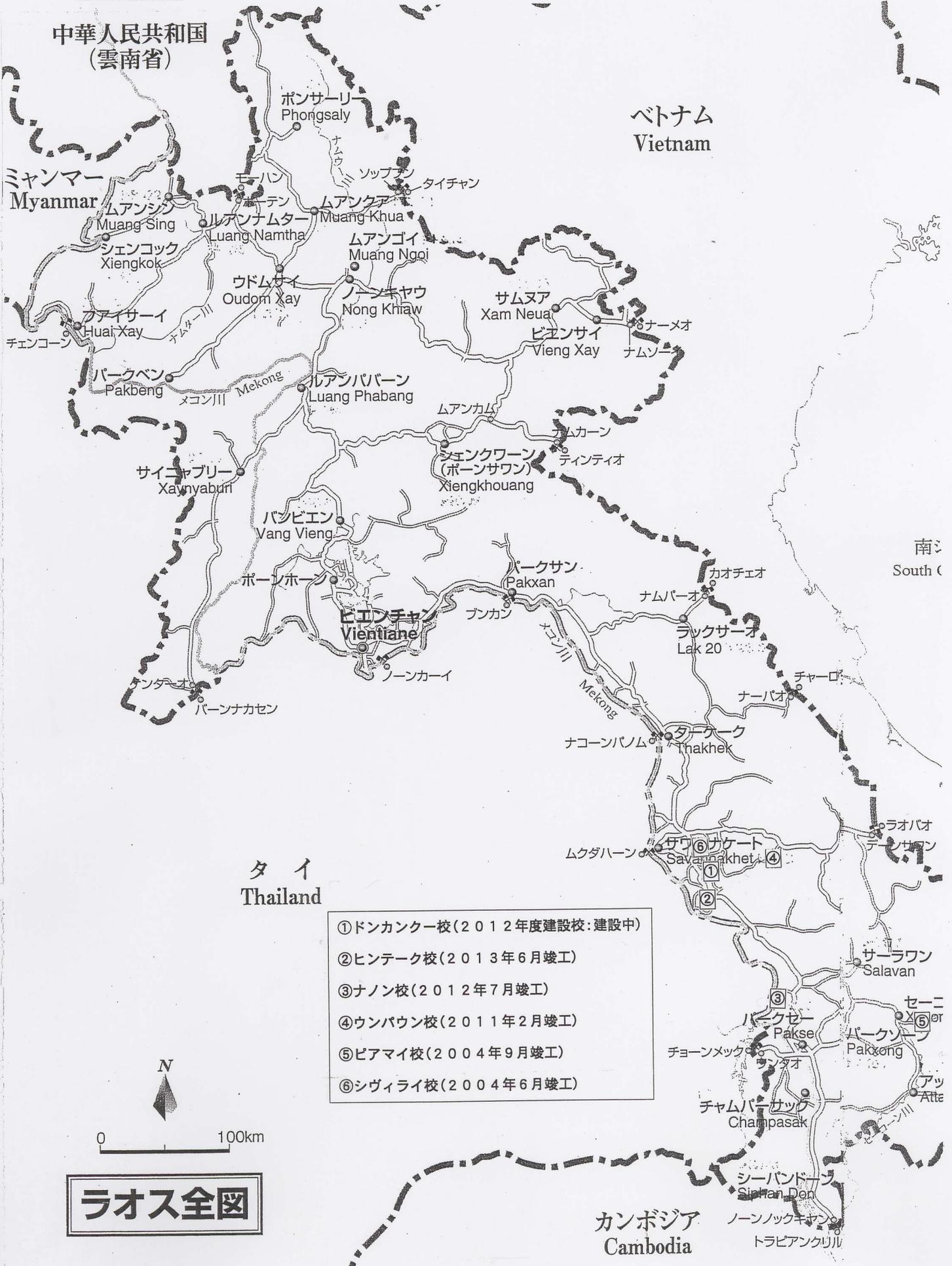
—旧校舎—



中華人民共和国  
(雲南省)

ベトナム  
Vietnam

ミャンマー  
Myanmar



南シ  
South (

タイ  
Thailand

- ① ドンカンケー校(2012年度建設校:建設中)
- ② ヒンテーケ校(2013年6月竣工)
- ③ ナノン校(2012年7月竣工)
- ④ ウンバウン校(2011年2月竣工)
- ⑤ ピアマイ校(2004年9月竣工)
- ⑥ シヴィライ校(2004年6月竣工)

N

0 100km

ラオス全図

カンボジア  
Cambodia

トラビアンクワル